

令和7年1月17日

大阪マラソン組織委員会事務局

大阪マラソン 2025 の完走者に贈られる 完走記念メダルとフィニッシャータオルのデザインが決定！

メダルは万博イヤーの特別仕様、タオルは JUNKO KOSHINO による道頓堀のデザイン

大阪マラソン組織委員会は、令和7年2月24日（月曜日・振替休日）に開催する大阪マラソン2025（第13回大阪マラソン）で完走者に贈られる完走記念メダル（42.195km マラソンのみ）とフィニッシャータオルのデザインを決定しましたのでお知らせします。

リボンに大阪・関西万博公式キャラクター“ミyakumiyaku”をあしらった特別仕様の完走メダル

表面には大阪のランドマークでありフィニッシュ会場でもある「大阪城」に、大会のシンボルである「虹」がかかるシーンをデザイン化しました。裏面は完走者の力走を称え、42.195km に及ぶコースの全行程を刻んでいます。

また、リボン部分には大阪・関西万博の公式キャラクター“ミyakumiyaku”を配しました。万博を想起させるデザインを採用することで、万博開催年であることを感じていただける完走記念メダルとなりました。



表面

裏面

フィニッシャータオルは JUNKO KOSHINO による、コースの一部「道頓堀」がテーマのデザイン

大阪府出身の著名デザイナー・コシノジュンコさんのブランド「JUNKO KOSHINO」によるデザイン。

大阪を代表するスポット「道頓堀」のネオンが JUNKO KOSHINO のエッセンスでグラフィックに落とし込まれています。カラフルなネオンを縦と横のグラフィックの組み合わせデザインで、シンプルかつ印象に残るフィニッシャータオルです。

道頓堀は 42.195km のマラソンの 11km 付近で通過します。



上：42.195km のマラソン完走者用(幅 61 cm×長さ 120 cm)

下：720<なにわ>マラソン完走者用(幅 21 cm×長さ 107 cm)



デザイナー：コシノジュンコ

【メッセージ】

コシノジュンコです。大阪マラソン 2025 のフィニッシャータオルをデザインしました。今年は 55 年ぶりに大阪万博もあります。みんなで大阪を盛り上げましょう！

【プロフィール】

大阪府岸和田生まれ。1970 年日本万国博覧会（大阪万博）にて生活産業館・ペプシコーラ館・タカラ館の 3 パビリオンのユニフォームをデザイン。1978 年から 22 年間パリコレクションに参加。北京・NY（メトロポリタン美術館）・ベトナム・キューバ・ポーランド・ミャンマー等、世界各地でショーを開催し国際的な文化交流に力を入れる。オペラ「魔笛」や「蝶々夫人」・ブロードウェイミュージカル「太平洋序曲」（トニー賞ノミネート）・和太鼓パフォーマンスグループ TAO の舞台衣装・スポーツユニフォーム・花火のデザイン等ファッションの枠を超えて日本文化を発信している。
なお、大阪マラソン 2025 の 48 日後に開幕する大阪・関西万博の国際博覧会協会シニアアドバイザーであり、催事検討会議委員も務める。

2017 年 文化功労者

2021 年 フランス政府よりレジオン・ドヌール勲章受章

2022 年 大阪来てな大使就任、旭日中綬章受章

<本件に関する報道関係の方の問い合わせ先>

大阪マラソン広報事務局（吉本興業内） 村上

メール：prosaka@yoshimoto.co.jp

受付時間：10：00 ～17：00（土・日・祝日・年末年始を除きます）